



日本工業大学 駒場中学校

令和 8 年度入試要項要約

● 出願期間

- ▶ 第 1 回・第 2 回 1 月 10 日(土)9 時～1 月 31 日(土)15 時まで
- ▶ 第 3 回 1 月 10 日(土)9 時～2 月 2 日(月) 6 時まで
- ▶ 第 4 回 1 月 10 日(土)9 時～2 月 2 日(月)10 時まで
- ▶ 第 5 回 1 月 10 日(土)9 時～2 月 3 日(火) 6 時まで
- ▶ 第 6 回 1 月 10 日(土)9 時～2 月 5 日(木) 6 時まで

※ 出願はインターネットのみとなります。
ご来校いただければ係がインターネット
出願のお手伝いをします。

● 入学試験の内容

①教科型入試

◇得意 2 科選択

- ・国語、算数、社会、理科の 4 科目のうち国語か算数のいずれかを選び、残りの 3 科目の中から 1 科目を選ぶ入試です。
- ・選択の組み合わせは、国算、国社、国理、算社、算理 のいずれかとなります。

◇4 科の判定方法

4 科目全てを受験し、国語・算数のいずれか得点の高い科目と残り 3 科目のうち最高得点の科目の 2 科目の合計点で判定します。

②英検利用入試 (第 1 回・第 2 回入試)

- ・英検資格取得級とスコアに応じて、右表の通り、英語の得点にします。
- ・当日は英語の筆記試験はなく、国語・算数を受験した得点と英検みなし得点のうち高得点 2 科目の合計点で判定します。
- ・英検利用入試を利用する場合は、「**英検合格証明書**」の**写真等データ**を出願時に添付してください。

得点	級	CSE2.0
95 点	2 級以上	1980 以上
90 点	準 2 級	1980 以上
80 点	準 2 級	1728～1979
70 点	3 級	1728 以上
60 点	3 級	1456～1727
50 点	4 級	622～1455

③プレゼンテーション型入試

- ・5 分程度の朗読(エッセイやコラムなど)を聞き、その内容に関して 400～600 字の感想文を書いてもらいます。
 - ・4 つのテーマから 1 つ選び、自分の意見をまとめ 5 分間のプレゼンテーションをしてもらいます。
- ※「プレゼンテーション型入試」を 2 度受験することはできません。

“準 2 級プラス”への
対応を検討中

④適性検査型入試

- ・試験は公立中高一貫校と同形式で、適性検査 I と適性検査 II の両方を実施します。
- ・適性検査 I では、A タイプ(桜修館型)と B タイプ(共同作成型)の選択ができます。出願時に選択してください。

● 入試日程

募集人員合計 男女 240 名

入試回	入学試験日	募集人員	入試方法	科目	合格発表	入学手続き
第 1 回	2 月 1 日(日) 午前	男女 100 名	教科型入試	得意 2 科選択	当日 午後 9 時頃	2 月 7 日(土) 午後 4 時まで
				4 科		
			英検利用入試	国語、算数、英検みなし得点		
	適性検査型入試	適性検査 I・II				
第 2 回	2 月 1 日(日) 午後	男女 50 名	教科型入試	得意 2 科選択	当日 午後 11 時 30 分頃	
			英検利用入試	国語、算数、英検みなし得点		
			プレゼンテーション型入試	朗読への感想 プレゼンテーション・質疑応答		
第 3 回	2 月 2 日(月) 午前	男女 30 名	教科型入試	得意 2 科選択	当日 午後 9 時頃	適性検査型 のみ 2 月 10 日(火) 午後 4 時まで
				4 科		
			適性検査型入試	適性検査 I・II		
第 4 回	2 月 2 日(月) 午後	男女 20 名	教科型入試	得意 2 科選択	当日 午後 11 時 30 分頃	
				朗読への感想 プレゼンテーション・質疑応答		
			プレゼンテーション型入試			
第 5 回	2 月 3 日(火) 午前	男女 20 名	教科型入試	得意 2 科選択	当日 午後 8 時頃	
				4 科		
第 6 回	2 月 5 日(木) 午前	男女 20 名	教科型入試	得意 2 科選択	当日 午後 8 時頃	
				4 科		

* 『**繰上合格**』の発表について：入学手続きの状況を見て発表します。

第 6 回入試後、2 月 5～9 日頃の発表を予定しています。

* 午後入試の合格発表は、遅くとも入試当日中に発表できるようにします。

- 受験料/ 1 回の出願 23,000 円です。2 回以上の出願では一律 35,000 円です。尚、別途手数料がかかります。

《お願い》 病気・負傷・障害等のために入学後の学校生活において特別な配慮を必要とお考えの場合、もしくは就学上何らかのご心配がある方は、事前に個別入試相談でご相談ください。(内容によって配慮できる場合とできない場合があります)

● 試験時間

■ 教科型入試

▶得意2科選択（各科100点、合計200点満点）

	午前	午後
集合	8:45	14:45
1科目	9:00～9:45	15:00～15:45
休み時間(15分間)	9:45～10:00	15:45～16:00
2科目	10:00～10:45	16:00～16:45
終了	10:45	16:45

■ 英検利用入試（各科100点、合計200点満点）

	午前	午後
集合	8:45	14:45
国語	9:00～9:45	15:00～15:45
休み時間(15分間)	9:45～10:00	15:45～16:00
算数	10:00～10:45	16:00～16:45
終了	10:45	16:45

■ プレゼンテーション型（各科100点、合計200点満点）

	午後
集合	14:45
朗読への感想	15:00～15:45
休み時間(15分間)	15:45～16:00
プレゼンテーション	16:00～(発表5分、質疑応答5分)
終了	プレゼンテーション終了後、解散

■ 適性検査型（各科100点、合計200点満点）

	午前
集合	8:45
検査Ⅰ	9:00～9:45
休み時間(15分間)	9:45～10:00
検査Ⅱ	10:00～10:45
終了	10:45

《入試に関するQ&A》

◎入試当日、電車の遅延の時はどうすればいいですか？

①まずは、学校までご連絡ください。状況に応じて適切な対応をとります。

◎各入試回で、募集人員の数しか合格を発表しないのでしょうか？

①各回ともに合格基準を満たしていれば募集人員を越えて合格発表します。

◎入試方法別、男女別で募集人員や合格者数が決まっているのでしょうか？

①入試方法別に決まっているわけではありません。合格基準に達していれば、入試方法に関わらず合格を出します。

また、男女においてもそれぞれで人数比が決まっているわけではありません。

▶4科（各科100点、合計200点満点）

	午前
集合	8:45
国語	9:00～9:45
休み時間(15分間)	9:45～10:00
算数	10:00～10:45
休み時間(10分間)	10:45～10:55
社会	10:55～11:40
休み時間(10分間)	11:40～11:50
理科	11:50～12:35
終了	12:35

* 受付について

- ・午前入試は8時から
- ・午後入試は14時から受付を開始します。
- ・8時前に校内へ入ることはできません。

* 持ち物

- ①受験票（印刷して持参してください）
 - ②筆記用具（コンパス、定規、下じきは使用できません）
- ※上履きを持参する必要はありません。

* 保護者控室等について

- ①入試当日は保護者控室を用意します。
- ②試験終了後、受験生を保護者控室へ案内しますので、試験終了時刻までに控室へお集まりください。
- ③保護者入校証が必要となります。
受験票を印刷する際、同時に保護者入校証も印刷されます。
受験票から切り離し、持参してください。
- ④午後入試がある2月1日と2月2日は、校内の昼食会場（教室）にて持参した昼食を食べることができます。
- ⑤車での来校はご遠慮ください。

* 合格発表

- ・スマートフォン、パソコンから合否を確認することができます。
- ・また、翌日午前9時頃に校内掲示をします。
- ・電話による合否の問い合わせには応じられません。

* 複数回受験について

- ・合格権利を持っていない場合の2回目以降の受験では、合格判定用の持ち点に10点加算して判定します。

プレゼンテーション型入試の内容について

～自分の想いを発表することが大好きな受験生は、ぜひ挑戦してみませんか？～

本校が実施する《プレゼンテーション型入試》は、《教科型入試》とは違う入試方式です。それは受験生のみなさんが一人ひとり違った個性を持っていることに注目して、その潜在的な“ちから”を見せてもらうことを考えた入試方法です。

みなさんは国語・算数などの教科の実力とは別に、それぞれなにか得意な、好きな分野がきっとあるでしょう。その好きなこと、得意なことをこのプレゼンテーション型入試でさまざまに表現してみてください。教科型入試のように解答が決まっている問題と違って、あなたの考え方、潜在力、表現力を自由に発揮してもらうことがプレゼンテーション型入試のねらいです。

試験内容は2種あり両方とも解答してください。

①エッセイやコラムなどの「朗読」を5分程度聞き、その感想を時間内に作文して提出する。

②本校があらかじめ選んだテーマをもとに入試当日までに資料を準備、その資料をプレゼンテーションする。

詳細は下記のとおりです。

入試日程	第2回入試 令和8年2月1日(日) 午後 第4回入試 令和8年2月2日(月) 午後
試験内容 実施方法	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">誤字、脱字がないように注意してください</div> <p>①「朗読への感想」(45分) 400字～600字 100点満点 【実施方法】 身のまわりの出来事に関するエッセイやコラムなどの朗読を5分ほど聞いていただきます。そのとき、あなたの心に浮かんだ思いを自由に書いてください。</p> <p>②「プレゼンテーション」(発表5分 質疑応答5分) 100点満点 【実施方法】 本校が事前に提示するテーマから1つ選び、入試当日までに作成してきた資料を用い、自分の意見を発表してください。その後受験生1名ずつ個別にその内容について教員2名で質問をします。 注意事項：資料はA4サイズ以上の用紙を使用してください。その枚数は問いません。手書きで作成してください。パソコンの利用、パワーポイントなどの利用は不可です。発表用の資料は学校で用意するホワイトボードに貼るなどし、それを見ながら自由に発表してください。用意する資料は、図・表、グラフ、文字で表現、あるいはイラストなど、受験生のみなさんの自由な発想で作成してください。</p>
試験時間	15:00～15:45 朗読への感想 16:00～ プレゼンテーション・質疑応答 終了後順次解散
テーマ	<ul style="list-style-type: none">・ “私のささやかな喜び” あなたが感じたことのある「ささやかな喜び」とはどんなことですか。普段の生活のなかでふと感じる喜びとはどんなことですか。どのような場面で喜びを感じるかくわしく教えてください。・ “私の好きなことば” 座右の銘とは、いつも自分のそばに置いて繰り返し確認したくなる言葉のことです。あなたが大切にしている「ことば」はありますか。また、自分を支えてくれる心に残る良き助言やアドバイスになる「ことば」はありますか。・ “私の得意なこと” あなたが今、最も得意にしていることは何ですか。得意になったきっかけ、夢中になった理由があれば、それを書いてください。また、得意にしたいと思っていること、関心のあることを書いてください。・ “〇〇年後の私” 〇〇年後、自分はどのような人になりたいか。性格のこと、学校生活のこと、仕事のこと、家族構成のこと、暮らしのことなど、どんな事柄でも構いませんので、未来の自分を予想してみてください。〇〇年は、自分で自由に決めてください。
評価のポイント	<p>①「朗読への感想」は、文章の構成、表現の工夫についても見ます。</p> <p>②「プレゼンテーション」は、自分の意見を自信を持って発表してもらうことが一番大切です。プレゼンテーション発表後に教員からの質問に答えていただきますが、自分の意見がしっかり述べられているか判断します。</p>

● 学費について(令和7年度新入生)

◆ 初年度納入金

入学金／入学時	230,000 円
授業料／年額	474,000 円
施設改善維持費／年額	80,400 円
特別施設費／入学時	150,000 円
後援会入会金／入学時	16,000 円
諸会費等／年額	44,400 円
<hr/>	
小計	994,800 円

◆ その他

○制服等学用品

制服 約 66,000 円

指定学用品

(通学鞆・体育用品一式) 約 43,000 円

○写真・副読本代等、行事費用

写真・副読本代等 約 55,000 円

行事費用 約 63,000 円

○タブレット購入費用一式 約 130,000 円

※受験生の父母または兄弟姉妹が本校中高の在校生・卒業生の場合は、入学金の半額を入学後に返還します。所定の手続が必要です。

※高校入学金は、高校からの入学生が 230,000 円ですが、中高一貫コースの内部進学生は、115,000 円です。

● 特待生制度

全ての入試回で、次の4通りの特待生を選抜します。

- ・ A 特待 授業料相当額の奨学金を3年間給付
- ・ B 特待 授業料相当額の奨学金を2年間給付
- ・ C 特待 授業料相当額の奨学金を1年間給付
- ・ D 特待 授業料相当額の奨学金を半年間給付

※特待基準(得点率)の目安は、

A 特待 90%

B 特待 85%

C 特待 80%

D 特待 75%です。

A、B 特待生は1年毎に継続の審査をします。

● 高校での特待奨学生制度

中学校3年間での生活・成績を総合的に判断し、改めて高校での特待奨学生(最大3年間)を選抜します。

高校 A 特待 授業料相当額の奨学金を3年間給付

高校 B 特待 授業料相当額の奨学金を2年間給付

高校 C 特待 授業料相当額の奨学金を1年間給付

3種類の特待奨学生を15名程選抜します。

※高校進学時の入学金、授業料は変更する場合があります。



日本工業大学 駒場中学校

〒153-8508 東京都目黒区駒場 1-35-32 TEL (03) 3467-2130 FAX (03) 3467-2209

ホームページ : <https://nit-komaba.ed.jp/j/> Eメール : info-j@nit-komaba.jp

京王井の頭線 駒場東大前駅 西口下車 徒歩 3分

東急田園都市線 池尻大橋駅 北口下車 徒歩 15分

